



日高クリニック

院長挨拶 179

概 要 180

部署責任者一覧 182

医師一覧 182

職員数一覧 182

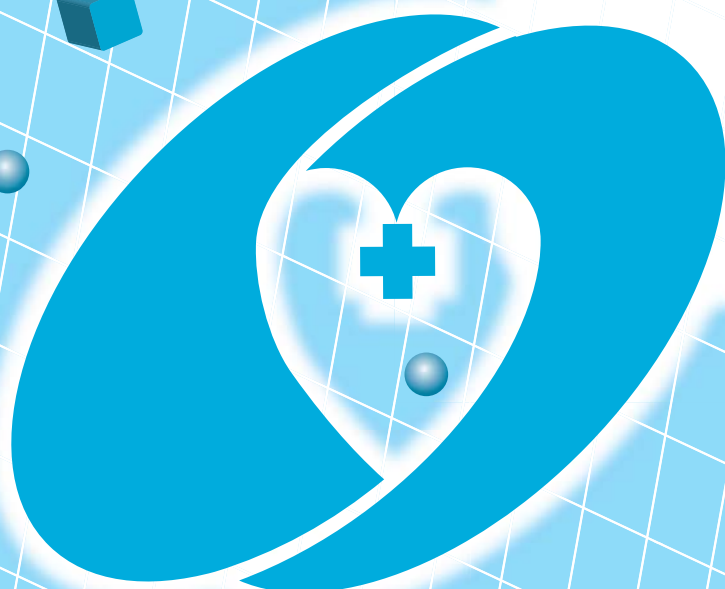
年次報告 183

看護部 183

事務部 185

在宅部 186

診療実績・業務実績統計 189



松本和博



平成28年12月1日に、日高クリニックは無事開設20周年を迎えました。私が高知へ戻って20年、院長になって20年、還暦の年に20周年を迎えることができ喜びもひとしおでした。

20年の歩みは他に譲るとして、平成28年度の目立った動きをあげると、4月に発生した熊本地震の影響もあり、南海地震発生を想定した、日高村主催の災害救護のマニュアル作りや救護訓練に職員とともに参加してきました。地震が発生した時間帯にもよりますが、日高村にある数少ない医療施設のひとつとしての役割を認識させられました。昨年度から継続している事業である「日高村糖尿病重症化予防及び高血圧対策検討会」に参加して、定期的に管理栄養士を派遣してもらい、糖尿病および糖尿病予備軍の患者さんに好評でした。年末の12月5日には日高村で日高クリニック開院20周年記念落語イベント「桂かい枝・桂分鹿二人会」を開催しました。平日にもかかわらず日高村や近隣の市町より120人を超える来場者があり本当にありがとうございました。

人事面では、デイケアの下村恵美主任看護師に、グループホームの副施設長を兼任してもらい、介護支援専門員の森下小百合主任に、グループホームの管理者に昇進してもらいました。そのグループホームで第1回認知症カフェ「あったかカフェ」を盛大に開催することができました。

診療部門は、今までと同様に小児科と内科一般を院長松本が担当し、土曜午前のみ細木病院の北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。年間を通じて、1日平均60人を超える患者さんが受診してくれました。3分の1が小児患者で、例年同様アレルギー、感染症を中心とする急性疾患が多くを占めていました。3分の2は大人で、急性疾患に加えて生活習慣病の治療、予防が中心になりました。在宅部門では、老人デイケアは1日平均16人、グループホームは満床（18人）を維持しました。

平成29年は、早々から日高クリニックの外壁のリフォームが始まります。非常にインパクトのある赤レンガ色に変わる予定です。今後も、外壁に負けないように、地域が必要とするプライマリケアと医療連携、高齢者の在宅医療を、継続して提供する所存ですので、これからもよろしくお願いします。



日高クリニック正面玄関



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

- 平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設

3. 平成28年度の動き

- 5月：認知症対応型通所介護「ひまわり」事業所指定更新
7月：中央西福祉保健所より日高クリニック立入調査実施
老人デイ・ケア シルバーコスモスにてRKCラジオ収録・放送
9月：現任介護職員等養成支援事業により（株）ツクイより介護職員派遣開始
10月：インフルエンザワクチン予防接種開始
ひだかの里家族会総会開催
東部グループ（旧ほそぎ東部クリニック）より、医薬品用冷蔵庫を譲渡
12月：12月5日（月）日高クリニック開院20周年落語イベント「桂かい枝・桂文鹿二人会」を日高村社会福祉センター大ホールにて公演。来場者約140名。
ひだかの里家族会忘年会を開催。参加者約50名
2月：日高村健康福祉課主催の日高村災害救護訓練に日高クリニックより看護師等職員4名参加
老人デイ・ケア シルバーコスモス 情報の公表調査実施
老人デイ・ケア シルバーコスモス 風水害を想定した災害避難訓練実施
3月：糖尿病重症化予防及び高血圧対策検討会を日高村社会福祉センターにて開催。
中央西福祉保健所・日高村・日高クリニック・高知県栄養士会等参加。
ひだかの里にて第1回認知症カフェ「あったかカフェ」開催
ひだかの里 風水害を想定した災害避難訓練実施

主な人事として、老人デイ・ケアシルバーコスモス下村恵美主任看護師が、平成28年5月1日より老人デイ・ケア シルバーコスモス主任看護師兼ひだかの里副施設長になる。8月16日、日高ケアセンター介護支援専門員

森下小百合が主任に昇進。9月16日より、ひだかの里管理者・通所介護ひまわり管理者が入交具子主任から森下小百合主任に交代する。

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡

建物面積：372㎡

②施設課の内容（各階の目的、機能別）

1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室
2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」

③標榜科目

小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 (2ユニット)	めだか	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認 知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員3名(1日) 営業日：火曜日・水曜日・金 曜日・土曜日・日曜日 サービス提供時間： 午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

部署責任者一覧

平成29年 3 月31日現在

診療部	
院 長	松 本 和 博
看護部	
看護師長	矢 野 道 恵
在宅部	
シルバーコスモス管理者	下 村 恵 美
日高ケアセンター管理者	山 中 由美子
ひだかの里管理者	森 下 小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾 原 団

医師一覧

平成29年 3 月31日現在

小児科・内科	松 本 和 博
整形外科	北 岡 和 雄

職員数一覧

平成29年 3 月31日現在

医師	2	看護補助者(ヘルパー)	15
看護師	6	保育士	1
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	3	車輛班	1
社会福祉士	1	計	43
介護福祉士	8		



待合室



外来吹き抜け螺旋階段

📁 看護部



外 来

① 概要

看護師長：矢野 道恵
 構成職員：看護師 2名
 准看護師 1名
 （1名はデイケア兼務）
 合計人数 3名



② 平成28年度 目的・目標

1. 個性性を重視した医療・看護サービスを提供する
2. 疾病予防・健康増進を目的とした予防活動に努める（糖尿病栄養指導）
3. 環境整備して、安心・安全な質の高いサービスを目指し、接遇向上に努める
4. 災害対策に対して、訓練の実施と役割を認識し行動できるようにする
5. 職員間で個人情報を守り、情報を共有し、他事業所と連携・協働し、効果的なサービスを提供するように努める
6. 職員全員で経営参画し、健全な発展と効果的な事業運営に努める

れる雰囲気にして、待ち時間の順番など知らせ、次回採血指示など事前に実施しサービスに努めました。

4. 村主催の地域での災害医療救護訓練に参加して個々の役割を理解する、地震発生想定で実施訓練施行・災害時要配慮者対策研修会の参加などしました。また年2回クリニック内で実際訓練を実施しました。
5. 利用者との信頼関係構築のため、外来での状態、デイケアでの状態など秘密保持、個人情報の適切な取り扱いを行いました。
6. 節電・節水・衛生材料・試薬の期限切れなどないように注意し取り扱いなど適切に行いました。

③ 活動内容・目標達成状況

1. 地域の患者さまが多く 待合室ではプライバシーの保護に努め、患者さまの表情を見て別室で対応するなどし、個性性を重視し安心して治療が受けられるように配慮しました。
2. 検診の重要性を説明して、クリニック受診時に抱き合わせで実施できるようにして予防活動に努めました。栄養指導は村と相談して各家庭にIP告知末端簡易器械を設置しているので村からの伝達として、栄養指導のお知らせを吹き込んでいただき45名の参加がありました。
3. 毎朝職員全員で玄関や待ち合い、診察室などの拭き掃除などを行い、環境整備に徹し、清潔感あふ

④ 次年度課題

患者さま・利用者さまの立場に立ち、愛情に満ちたケアができ、村内の一人暮らしの高齢者の方々が困っているときには、適切な助言をして安心していただけるように支援していきます。今後ますます後期高齢者の増加、独居、認知症など、医療処置を要する要介護者の増加、家族の支援など多様化・複雑化が懸念されますが、日高クリニックで相談して良かったと思えるような温かみのある施設、事業所、外来となるように頑張っ、各部署と連携して地域に根ざしていきたいです。

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

平成28年度 予防接種

月	インフルエンザ	四種混合	二種混合	MR	肺炎球菌	ヒブ	小児肺炎球菌	日本脳炎	BCG	B型	水痘	おたふく	ロタ	月間合計
4	0	15	5	12	8	10	11	20	9	1	4	0	0	95
5	0	12	0	3	10	12	12	13	5	0	4	3	1	75
6	0	9	0	12	10	11	10	16	1	2	9	0	1	81
7	0	7	3	6	4	8	9	16	0	3	6	2	1	65
8	0	11	8	4	1	10	10	19	3	3	7	1	0	77
9	0	12	3	5	1	15	16	7	5	4	3	1	4	76
10	70	13	1	10	3	10	11	13	4	11	8	0	2	156
11	525	15	0	8	14	15	14	10	0	14	3	0	3	621
12	315	17	1	7	10	13	14	0	4	13	7	0	2	403
1	16	15	3	7	7	19	17	0	5	12	9	0	2	112
2	0	10	1	4	4	5	6	0	4	1	4	1	0	40
3	0	14	4	9	12	14	14	6	4	16	8	2	0	103
年間合計	926	150	29	87	84	142	144	120	44	80	72	10	16	1,904

平成28年度 看護師業務表

月	内科	小児科	整形外科	細木病院紹介	他医院紹介	EKG	XIP	エコー	B1	生化	検尿	往診	注射	ワクチン	インフル	点滴	骨密度	特定健診	検診	
4	676	503	52	3	15	5	67	1	114	68	35		38	94	0	27	2	0	4	日下小1、2年5、6年2回・日高中2年・乳児検診
5	663	407	45	0	15	13	54	1	104	75	52		48	75	0	54	5	0	4	日高中1、3年2回・日下小3、4年・乳児1.6歳児検診
6	596	346	29	2	18	10	38	2	94	60	52		53	84	0	34	3	1	1	3歳児検診
7	650	479	43	3	16	15	42	2	125	87	78		58	63	0	63	3	6	1	乳児検診
8	631	402	41	2	21	11	40	0	127	71	47		59	85	0	55	1	0	1	1.5歳児検診
9	631	381	44	4	15	10	46	1	93	55	52		49	75	0	39	9	1	1	3歳児検診
10	661	475	48	1	12	7	45	2	139	69	38		51	86	70	30	0	3	1	乳児検診
11	822	483	36	1	19	2	19	1	51	83	29		42	97	525	16	2	1	3	乳児1.5歳児検診・日下小就学前2回
12	839	670	42	1	21	6	50	3	90	55	29		30	89	315	34	2	0	1	3歳児検診
1	668	475	32	4	8	3	34	0	111	58	29		33	106	16	27	2	2	1	乳児検診
2	685	600	29	2	20	3	26	0	112	63	35		30	41	0	30	3	1	1	乳児1.5歳児検診
3	683	484	36	4	16	3	42	0	115	92	55		38	102	0	21	3	5	1	3歳児検診
合計	8,205	5,705	477	27	196	88	503	13	1,275	836	531	0	529	997	926	430	35	20	20	

その他 日々、マイコプラズマ抗原キット、ストレップ、アデノ、RS、RSインフルエンザ、ヒトメタニューモ検査など実施している。

(文責：看護師長 矢野 道恵)

総務課・医事課

1 概要

事務長：尾原 団

構成職員：事務 1名
医療事務 2名
合計人数 3名

2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・日高クリニック開院20周年記念公演「桂かい枝・桂文鹿二人会」の広報および円滑な運営に努める。また会場設営やイベント備品の発注・運搬作業や人員配置を適切に実施。
- ・中央西福祉保健所主催の“糖尿病重症化予防”栄養指導室の開設・運営管理。
- ・近隣地域への認知度向上を図るため、いの町広報誌「広報いの」への広告掲載を開始。
- ・日高村の災害救護訓練・ふくしふれ愛運動会など、地域密着イベント活動に参加。
- ・職員採用に携わるハローワーク・ふくしのお仕事など各機関への公募申請。
- ・現任介護職員等養成支援事業制度を利用し、ツクイスタッフより無償で派遣職員要請。
- ・外来無料送迎バスの運行（平成28年度実績延べ利用者177名）。※毎週月金運行
- ・施設内外における修繕などに関する業者発注および推進状況の確認・立ち会い。
- ・消防訓練の実施や施設全体の消防設備の維持管理。

3 今後の課題

- ・平成29年度に実施する日高クリニック外壁修繕に



備え、業者間との調整を図る。

- ・中央西福祉保健所主催“糖尿病重症化予防”栄養指導の円滑な運営に努める。
- ・慢性的な介護職員不足を解消するため、適正人員を確認した介護職員の募集を行う。また介護職員等養成支援事業を利用し、人件費を抑えた人員配置ができるよう努める。
- ・社会医療法人転換による事務業務の変化に対応し、ミスのない事務処理を行う。

4 まとめ

各部署職員の協力により平成28年度決算では、予算を達成することができた。今後も地域に根ざした医療・介護サービスを提供していくとともに、周辺町村へも広報を継続して実施し認知度の向上に努める。また経費節減にも努めつつ、業務に支障の出ない円滑な運営を行えるよう職員皆の協力を得ながら行う。

（文責：事務長 尾原 団）

在宅部



日高ケアセンター

①概要

管理者：山中 由美子

構成職員：介護支援専門員 2名
（うち看護師 1名
介護福祉士 1名）

②目標

1. 他事業所・多職種と連携を図り、自立支援に向けたケアプランを提供しサービス調整を行う。
2. 個人情報保護の徹底に努める。
3. 災害時の具体的な対応を意識し実践につなげる。
4. 内外的な研修に積極的に参加し、適切なマネジメントの質向上を目指す。
5. 給付管理件数を伸ばし安定した運営が行われるよう努める。

③活動内容・目的達成状況

1. 入院時には医療機関と情報共有を行い連携に努め、居宅での自立した生活の継続を目指し課題を抽出しサービス調整を行った。
2. 利用者との信頼関係を築くために、秘密保持、個人情報の適切な取り扱いを行った。
3. 地域での災害医療救護訓練などに参加し地域における個々の役割を理解することができた。



4. 地域ケア会議での事例提供や研修へ自主的に参加し、介護支援専門員としての必要な知識や技術・技法の習得に努めた。
5. 給付管理件数は年間を通して例年並みであった。

④今後の課題・まとめ

私たちが担当する利用者像は後期高齢者の増加、独居、認知症、精神疾患、医療処置を要する要介護者の増加、家族の支援など多様化・複雑化している。地域包括ケアシステムの構築に向けてより一層多職種と連携・協働し、地域のネットワーク化への取り組みが必要である。

（文責：主任看護師 山中 由美子）



老人デイ・ケア シルバーコスモス

①概要

主任看護師：下村 恵美

構成職員：看護師 3名
理学療法士 1名
2級ヘルパー 3名
厨房 1名
車両班 1名
合計人数 9名



②活動内容・目標達成状況

- 1) 利用者さまに対して尊厳を持って看護・介護・リハビリテーションをする。
 - ・業務改善を行い、午前は看護師、午後からは介護職が中心になってサービスを提供した。
- 2) 安心・安全なサービスを提供する。
 - ・転倒や事故に注意し、人員配置を検討し行った。
- 3) 健康管理を行い、疾病の発見や悪化を防ぐ。

- ・健康チェックを行い、異常時は医師、家族に連絡し早めの対応を行った。
- 4) 個人情報の遵守に努める。
 - ・情報の管理に気をつけた。
 - 5) サービスの質的向上を目指し、研修会に参加する。
 - ・研修会の参加・伝達の実施。

- 6) 苦情・事故を分析し、業務改善を行う。
 - ・苦情後の話し合いや改善を行った。
- 7) 地震・火災避難訓練を継続する。
 - ・研修会・避難訓練を実施した。
- 8) 運営規程を遵守する。
 - ・スタッフ全員で介護保険情報の確認を行った。

③課題

- 1) 長期のショートステイや入院が多く利用者数の増加がない。
- 2) 日高ケアセンター以外の居宅からの利用は昨年よりは少し多くなっている。

④まとめ

理学療法士が地域に出かけ百歳体操の指導を行っている。地域の方々に通所リハビリテーションでどんな人（理学療法士）がリハビリをしているのかを知ってもらって、自宅での生活が改善でき、地域の方から良い評価をいただけるようにしていきたいと考えている。

（文責：主任看護師 下村 恵美）



デイケア車両班



デイケアリハビリルーム



グループホーム「ひだかの里」

①概要

施設長：矢野 道恵

管理者：森下 小百合

構成職員：介護支援専門員 2名

社会福祉士 1名

介護福祉士 10名

介護従事者 11名

合計人数 24名

医療連携：下村 恵美（日祝日夜間は輪番制）



とんぼ職員

②平成28年度の目標

- ①ご利用者の皆さまが、穏やかでお元気に過ごせていただけるように温かい雰囲気作りに努め、職員間も和を保ちながら落ち着いて仕事をしていきます。
- ②安全に気をつけ、安心してできる環境整備に努力していきます。
- ③ご利用者さまの状態に気を配り、緊急時に迅速に対応できるようにしていきます。
- ④ご家族や地域の皆さまと交流を図り、協力関係を培っていきます。
- ⑤個人情報に気をつけ、人権を守っていきます。

③活動内容・目標に対する達成状況

利用者さまが地域の一員として生活の継続ができるように、地域の祭りや行事・百歳体操などに積極的に



めだか職員

参加をした。家族参加行事として、忘年会も例年通りに盛大に行い、家族との交流の機会を持てた。また、地震・水害などの防火訓練を定期的に実施した。当事業所は福祉避難所に指定されており、福祉避難所設置訓練も定期的に行い、防災に対する備えと、意識の向

上を図っている。地域密着型事業所として、認知症予防カフェを開催し、地域での役割を果たし貢献できている。

高齢の利用者さまも多く、主治医・医療連携看護師と密に連携をとり、利用者さまの健康状態を1日1日注意深く観察し、異常の早期発見・対応に努めている。

④今後の課題

認知症ケアの専門職として知識・意識の向上に努め、より良いケアが提供できるように、事業所として研鑽

をしていきたい。

⑤まとめ

利用者さまが安心して暮らせる環境づくりを、常に念頭におき支援したい。引き続き災害訓練を実施し、災害に備えていく。今後も、地域密着型の事業所として、地域での役割を果たしていきたい。

(文責：管理者 森下 小百合)



通所介護「ひまわり」

①概要

管 理 者：森下 小百合

構成職員：担当職員 1名

(ひだかの里めだか職員の兼務)

利用者定員：3名

開 所 日：日、火、水、金、土

②平成28年度の目標

笑顔とやさしい対応をしていく。

③活動内容

それぞれの利用者さまの個性や症状・状態に合わせた、個別の対応を心掛けている。

グループホーム共用型デイならではの、きめ細やかなケアをしている。入浴は個浴で利用者さまのペース

を尊重している。手作りの食事を提供し、利用者さまの利用日の体調や希望に応じたメニューや食事形態での提供を実施している。家族さまの関係も築けており、介護の悩みなどの相談支援をしている。

④今後の課題

趣味活動や運動を今以上に取り入れ、認知症の進行予防に取り組む。

⑤まとめ

今後も、在宅生活の継続ができるように、一人ひとりのニーズに合ったサービスを提供していく。

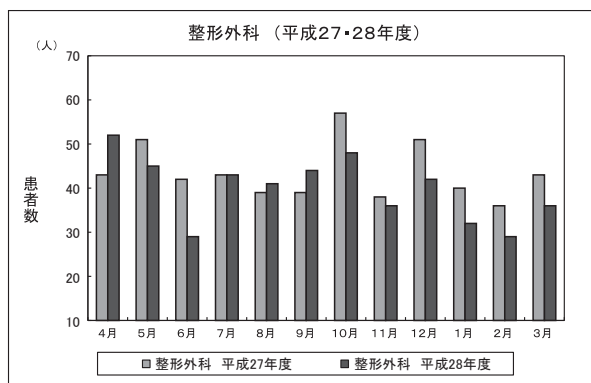
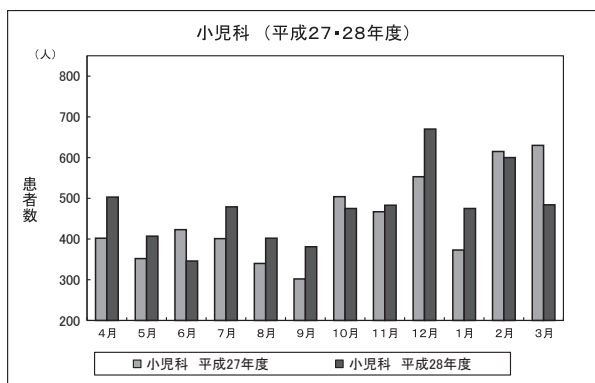
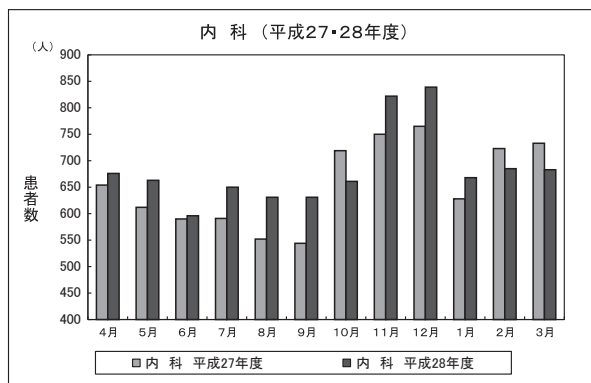
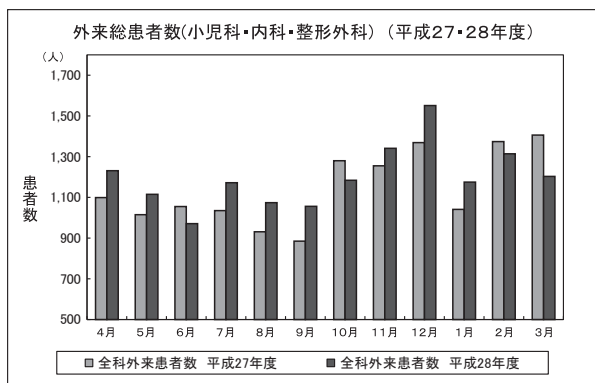
(文責：主任 森下 小百合)

日高クリニック

■ 外来 業務実績

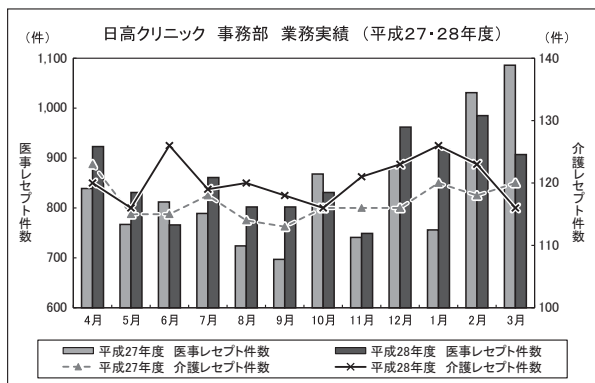
病棟形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外 来	小児科（人） （1日平均）	503 (23.9)	407 (20.4)	346 (16.5)	479 (22.8)	402 (19.1)	381 (19.1)	475 (22.6)	483 (24.2)	670 (31.9)	475 (25.0)	600 (31.6)	484 (23.0)	475.4 (23.3)
	内 科（人） （1日平均）	676 (32.2)	663 (33.2)	596 (28.4)	650 (30.9)	631 (30.0)	631 (31.6)	661 (31.5)	822 (41.1)	839 (39.9)	668 (35.2)	685 (36.1)	683 (32.5)	683.8 (33.6)
	整形外科（人） （1日平均）	52 (10.4)	45 (11.3)	29 (9.7)	43 (10.8)	41 (13.7)	44 (11.0)	48 (9.6)	36 (9.0)	42 (10.5)	32 (8.0)	29 (14.5)	36 (9.0)	39.8 (10.6)
	公費予防接種（人） （全種※インフル含まず）	69	40	55	35	55	44	37	31	33	36	20	46	41.8
	全科外来患者数（人） （1日平均）	1,300 (61.9)	1,155 (57.8)	1,026 (48.9)	1,207 (57.5)	1,129 (53.8)	1,100 (55.0)	1,221 (58.1)	1,372 (68.6)	1,584 (75.4)	1,211 (63.7)	1,334 (70.2)	1,249 (59.5)	1,240.7 (60.9)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・総務課	医事レセプト件数	923	831	766	861	802	802	831	749	962	917	985	907	861.3
	介護レセプト件数	120	116	126	119	120	118	116	121	123	126	123	116	120.3



※介護レセプト件数: デイケア・通所介護・グループホーム・居宅介護支援事業所の合計請求件数

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護支援事業所	介護給付利用者数(人)	51	49	52	48	49	47	49	51	50	49	47	46	49.0
	予防給付利用者数(人)	6	8	11	10	11	12	9	12	11	8	11	9	9.8
	合計	57	57	63	58	60	59	58	63	61	57	58	55	58.8

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

施設形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリテーション	利用者数(人)	39	38	39	38	38	36	35	35	38	37	40	38	37.6
	延べ利用者数(人)	324	330	365	320	322	302	320	314	341	312	331	334	326.3

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム(2ユニット)	入居者数(人)	18	18	18	18	18	18	18	18	19	18	18	18	18.1
	延べ入居日数(日)	519	532	540	557	558	539	556	530	557	558	500	539	540.4

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	平成28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月
通所介護	利用者数(人)	4	3	4	5	4	4	3	3	4	3	4	4	3.8
	延べ利用者数(人)	31	37	41	47	42	36	33	34	38	34	31	35	36.6

